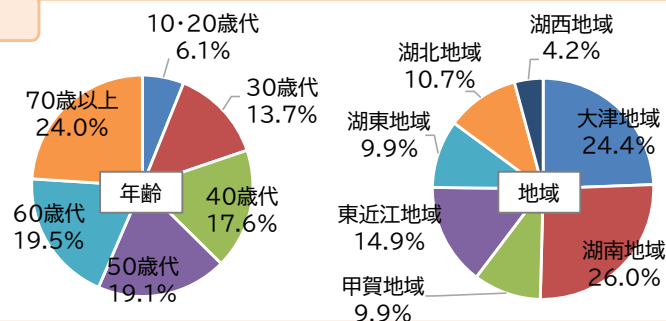


基本情報

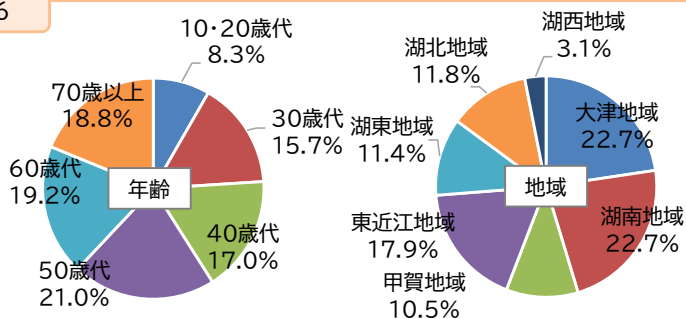
	R5年度実施	R6年度実施	R7年度実施
調査時期	11月	2月	11月
対象者 (県政モニター)	295人	299人	300人
回答数	262人 (回収率 88.8%)	229人 (回収率 76.6%)	249人 (回収率 83.0%)

※四捨五入により割合の合計が100%にならない場合があります。

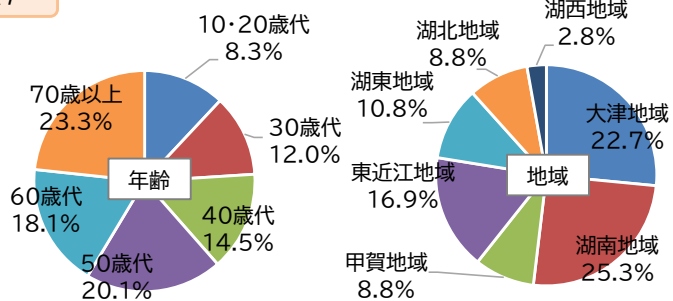
R5



R6



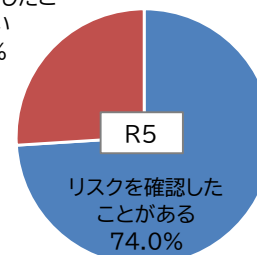
R7



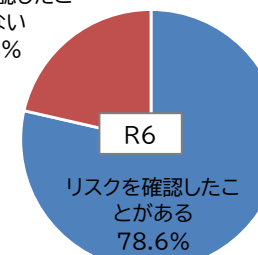
アンケート【問1】

近年、全国各地で水害や土砂災害が毎年発生しており、報道等により事前にリスクを確認するよう広報されていますが、あなたは自宅のリスクを確認したことがありますか。(単一回答)

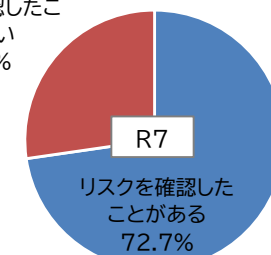
リスクを確認した
ことがない
26.0%



リスクを確認した
ことがない
21.4%



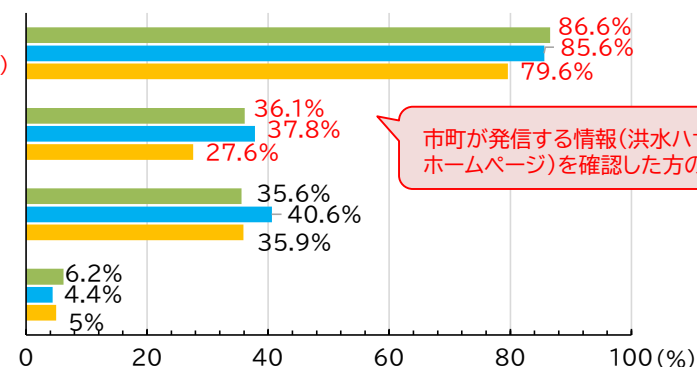
リスクを確認した
ことがない
27.3%



アンケート【問2】

問1で「リスクを確認したことがある」と回答された方にお聞きます。それはどのような方法で確認しましたか。(複数回答)

- 市町が配布した
洪水ハザードマップ(防災マップ)
- 市町のホームページ
(インターネット)
- 滋賀県防災情報マップ
(インターネット)
- その他

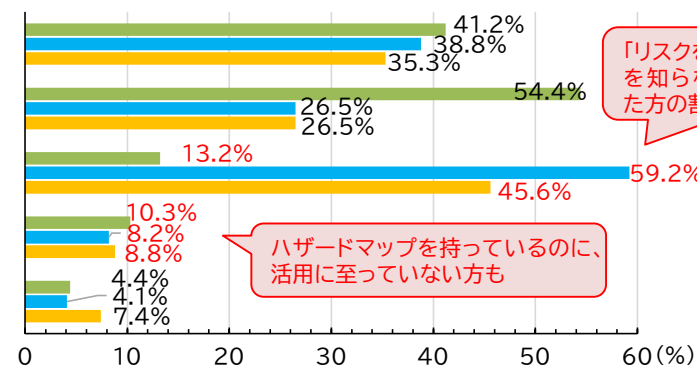


市町が発信する情報(洪水ハザードマップやホームページ)を確認した方の割合が増加傾向にある

アンケート【問3】

問1で「リスクを確認したことがない」と回答された方にお聞きます。自宅のリスクを確認しない理由は何ですか。(複数回答)

- 自宅は被害に遭わないと思っているから
- ハザードマップ(防災マップ)を
持っていないから
- リスクを確認する方法を知らないから
- ハザードマップ(防災マップ)を
持っているが見方がわからないから
- その他



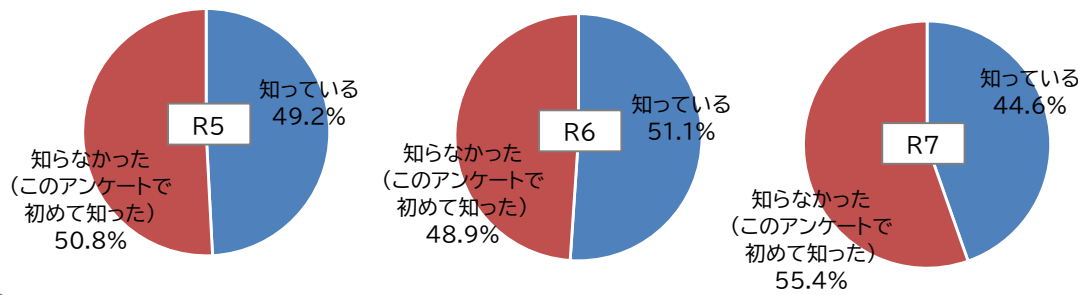
「リスクを確認する方法を知らない」と回答した方の割合が増加

ハザードマップを持っているのに、活用に至っていない方も

豪雨災害に関する意識についてのアンケート結果(抜粋)

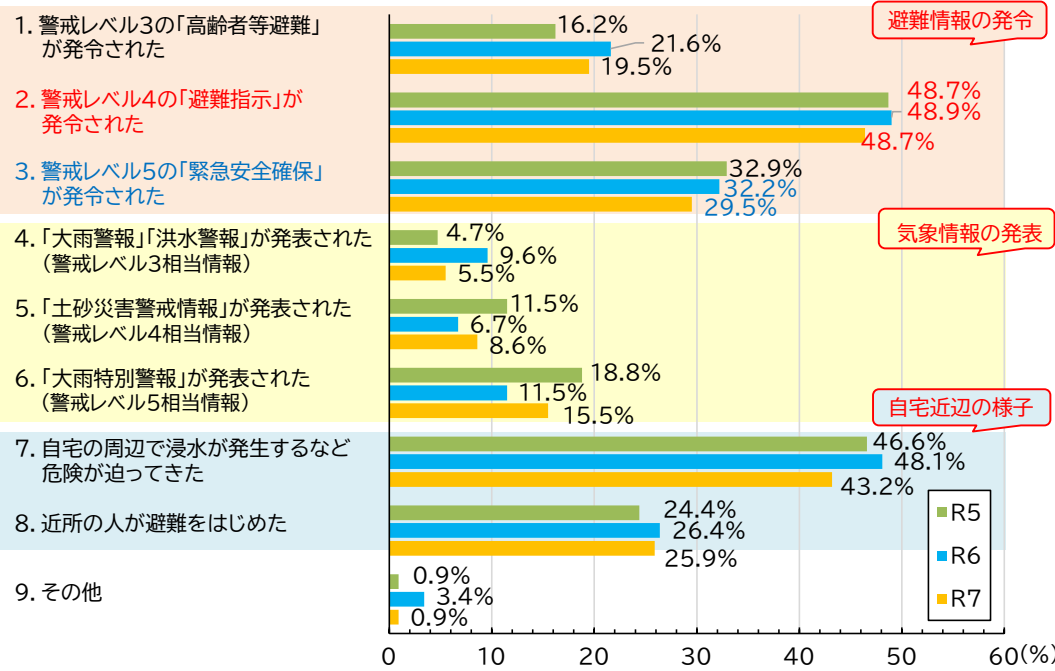
アンケート【問4】

滋賀県では、大きな河川の氾濫だけではなく、身近な水路や小河川の氾濫も含めた「地先の安全度マップ」という水害リスク図を公表しています。あなたは、「地先の安全度マップ」を知っていますか。(単一回答)



アンケート【問5】

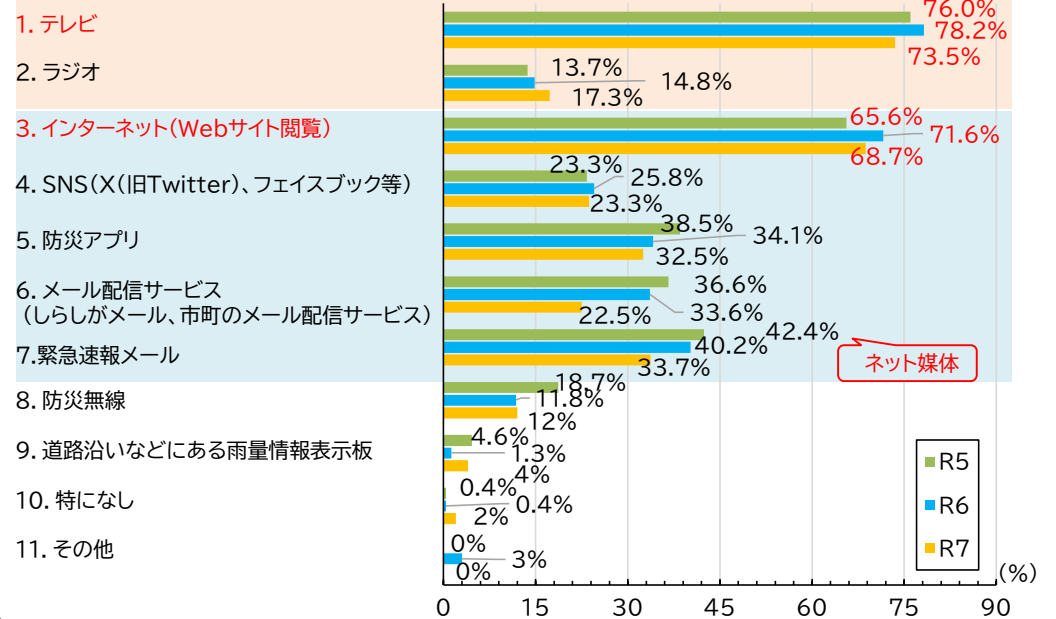
豪雨により自分の周りで水害や土砂災害の危険性が高くなってきた場合、「指定された避難場所に避難する」「自宅の2階以上に垂直避難する」「避難場所にこだわらず安全な場所(親戚の家等)に避難する」と回答された方にお聞きします。避難を開始するタイミングについて、あなたの考えに最も近いものを選んでください。(複数回答)



選択肢2と3の両方に回答した方の割合は、R5は11.8%でR6は9.6%、R7は10.5%でした。また、選択肢2には回答せず選択肢3に回答した方の割合は、R5は17.6%でR6は22.6%、R7は19.1%でした。
→「避難指示」の発令を避難開始のタイミングと判断する方、「緊急安全確保」の発令を待ってから避難すると考える方ともに割合は横ばいの傾向が見られます。

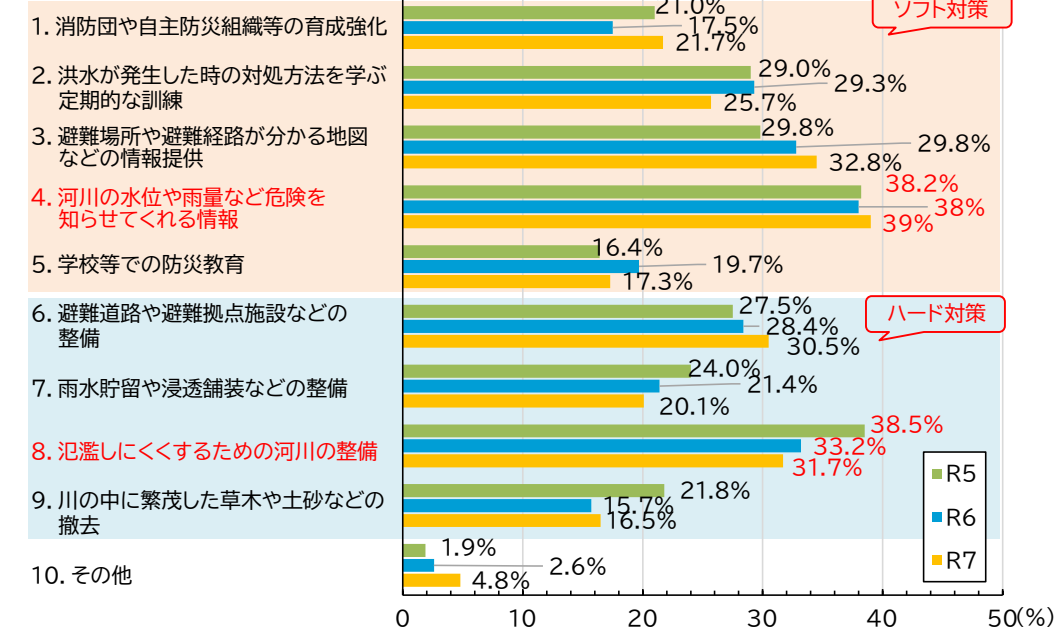
アンケート【問6】

※「7.緊急速報メール」はR5より追加
豪雨災害時の情報取得手段として、あなたがよく活用しているものを選んでください。(複数回答)



アンケート【問7】

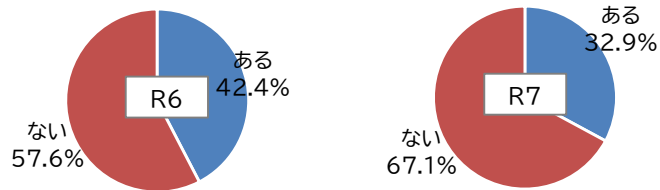
洪水から命や財産を守るため、あなたは県や市町の行政に対してどのような取組を望まれますか。重視して進めるべきと考えるものを選んでください。(複数回答、3つまで)



豪雨災害に関する意識についてのアンケート結果(抜粋)

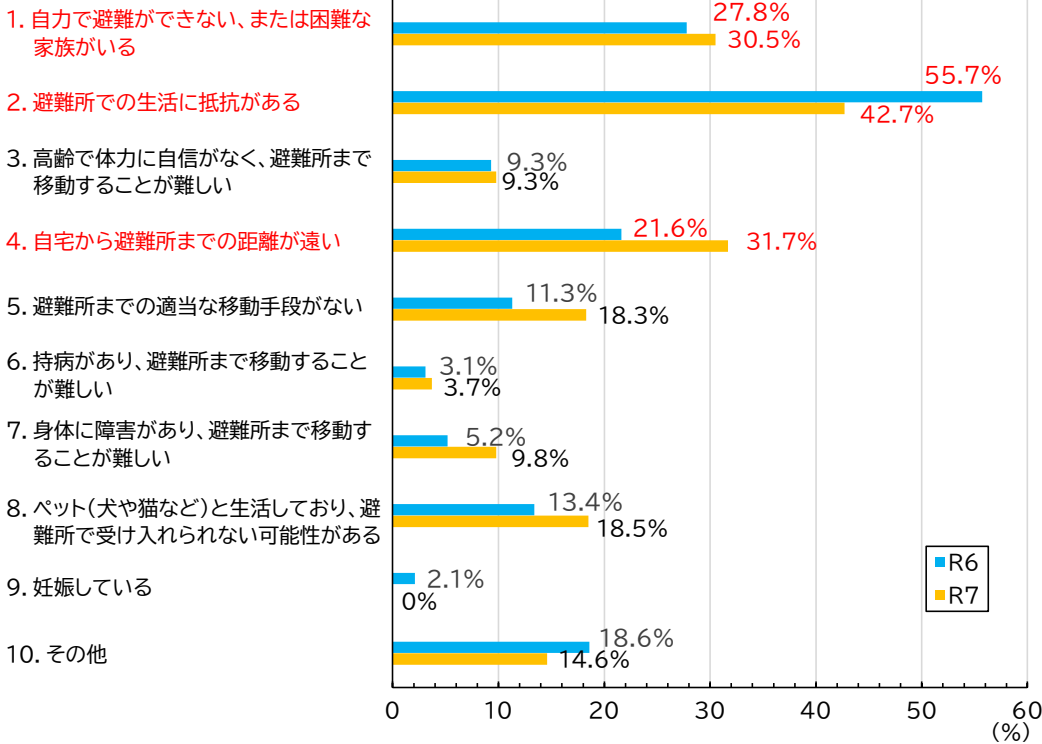
アンケート【問8】

自宅以外の場所への水平避難に当たり、支障となる事情はありますか。(単一回答)
※水平避難…自宅から、指定避難所や親戚宅等に移動して避難すること



アンケート【問9】

問8で「1. ある」と回答された方にお聞きます。あなたにとって避難の支障となる事情は何ですか。(複数回答)

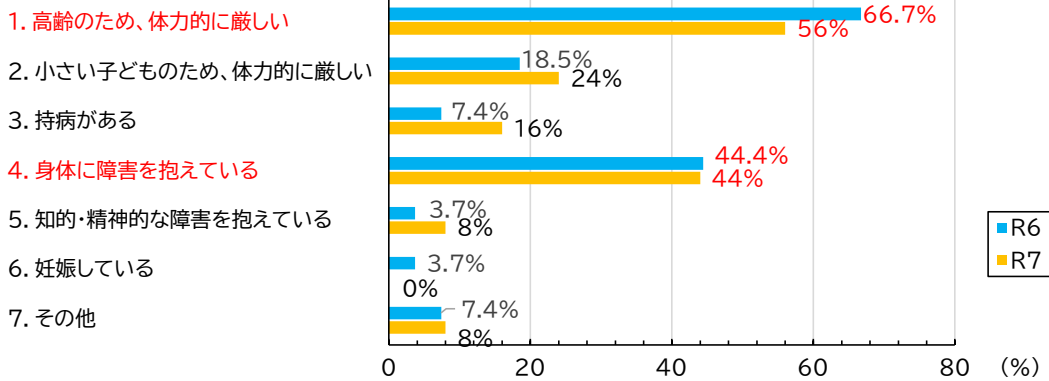


【「その他」選択で自由記述にて回答された内容(抜粋)】

- ・自宅から避難所までの経路の用排水路が氾濫している可能性がある。
- ・自宅が安全な場所である。
- ・避難所のほうが低所にある。
- ・避難所への経路に災害の危険性がある箇所がありそう。
- ・橋や谷を渡る必要がある。

アンケート【問10】

問9で「自力で避難ができない、または困難な家族がいる」と回答された方にお聞きます。その方はどのような事情を抱えておられますか。(複数回答)



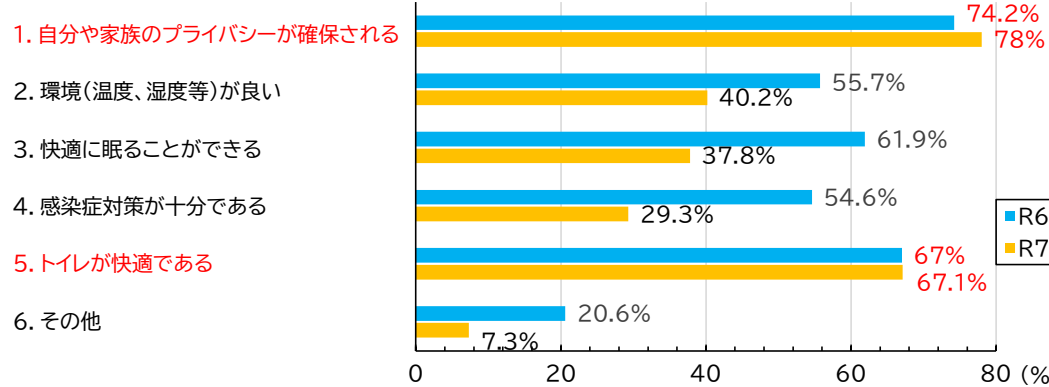
【「その他」選択で自由記述にて回答された内容(抜粋)】

- ・心臓・背骨骨折・長距離移動困難。

70代以上の方による回答

アンケート【問11】

問8で「1. ある」と回答された方にお聞きます。避難所にどのようなことを求めますか。(複数回答)



【「その他」選択で自由記述にて回答された内容(抜粋)】

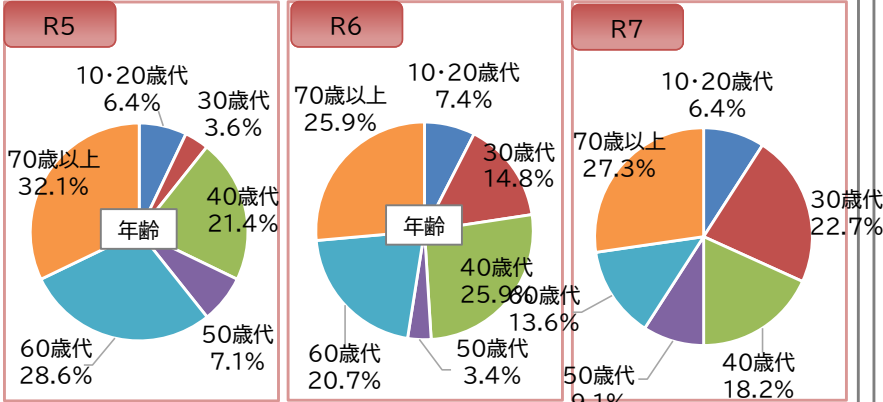
- ・ペットなど受け入れ体制
- ・建築が新しく鉄骨建築でしっかりしている。
- ・今のマンションを避難所指定してほしいです。
- ・自治会に加入しているかどうかだけでなく、仕事や観光などで訪れた人も身を寄せられる場であって欲しい。
- ・治安の良さ。

※ 問8～問11は、R6年度実施分より新たに追加した設問

豪雨災害に関する意識についてのアンケート結果(抜粋)

湖北圏域分のアンケート結果

	R5年度実施	R6年度実施	R7年度実施
調査時期	11月	2月	11月
湖北圏域対象者	28人	27人	22人



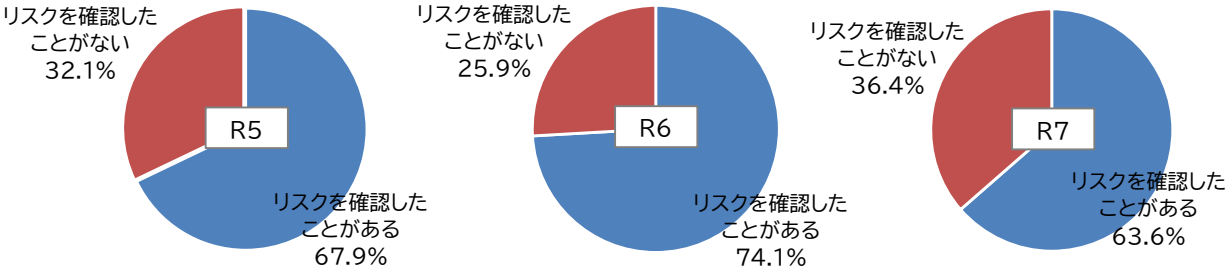
滋賀県全域のアンケート結果から、湖北圏域分のみ抽出し、湖北圏域の特徴について整理しました。結果は、以下のとおりです。

◇湖北圏域のアンケート結果の特徴

- ①市町が配布した洪水ハザードマップやホームページにてリスクを確認した方が割合が高く、次いで滋賀県防災情報マップにて確認されている方も多くなっている。→【問2】【問3】
- ②避難開始のタイミングについて、「避難指示」の発令とする方が割合が県全域より高いが、減少傾向にある。→【問5】
- ③行政に対して望む取組として、ソフト対策については、県全域と同様に「河川の水位や雨量など危険を知らせてくれる情報」が多い。→【問7】
- ④その他のアンケート項目については、滋賀県全域の結果と同様の傾向を示した。

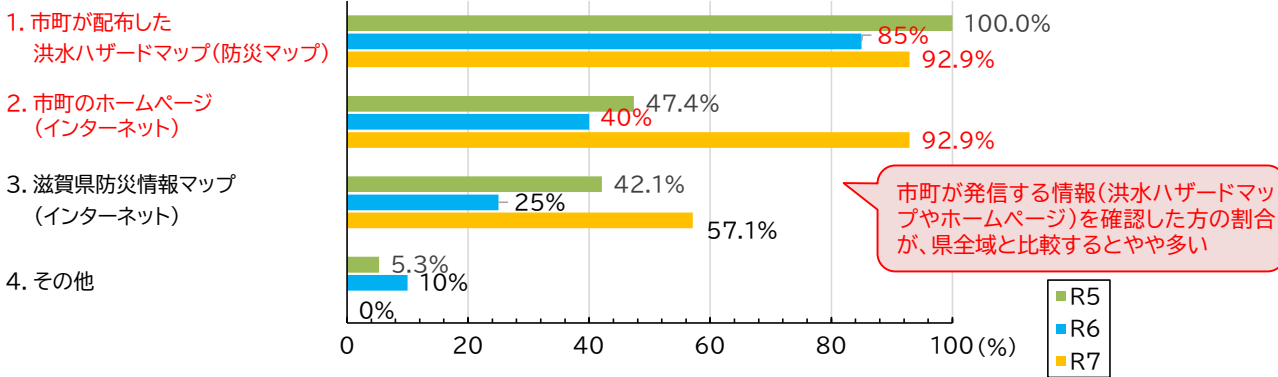
アンケート（湖北圏域）【問1】

近年、全国各地で水害や土砂災害が毎年発生しており、報道等により事前にリスクを確認するよう広報されていますが、あなたは自宅のリスクを確認したことがありますか。（単一回答）



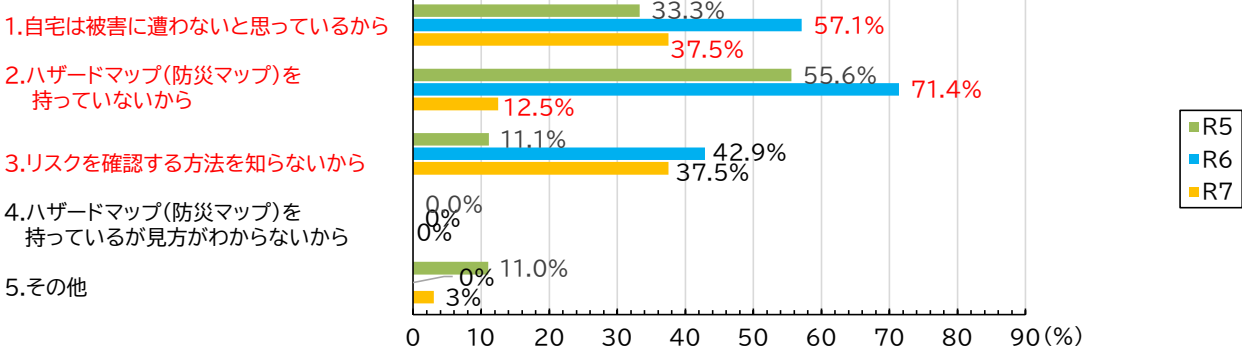
アンケート（湖北圏域）【問2】

問1で「リスクを確認したことがある」と回答された方にお聞きます。それはどのような方法で確認しましたか。（複数回答）



アンケート（湖北圏域）【問3】

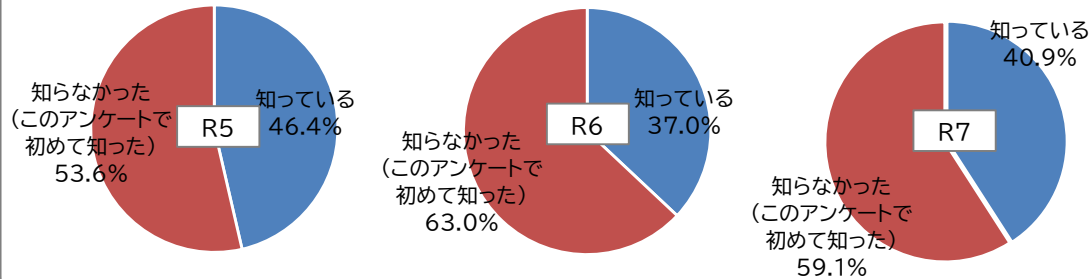
問1で「リスクを確認したことがない」と回答された方にお聞きます。自宅のリスクを確認しない理由は何ですか。（複数回答）



豪雨災害に関する意識についてのアンケート結果(抜粋)

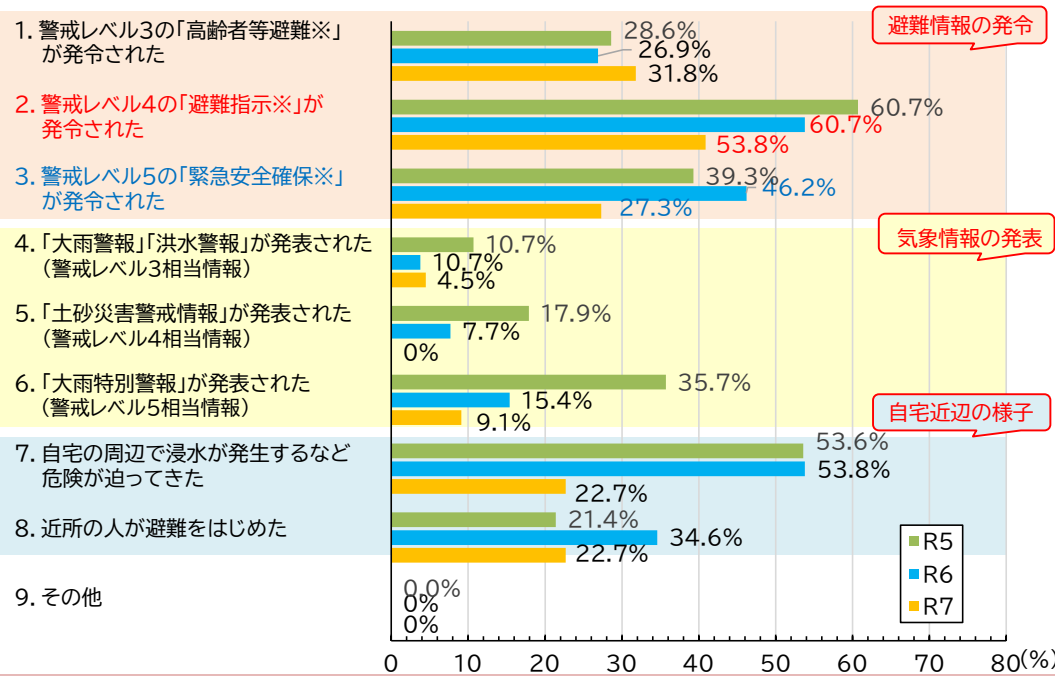
アンケート（湖北圏域）【問4】

滋賀県では、大きな河川の氾濫だけではなく、身近な水路や小河川の氾濫も含めた「地先の安全度マップ」という水害リスク図を公表しています。あなたは、「地先の安全度マップ」を知っていますか。（単一回答）



アンケート（湖北圏域）【問5】

豪雨により自分の周りで水害や土砂災害の危険性が高くなってきた場合、「指定された避難場所に避難する」「自宅の2階以上に垂直避難する」「避難場所にこだわらず安全な場所（親戚の家等）に避難する」と回答された方に伺います。避難を開始するタイミングについて、あなたの考えに最も近いものを選んでください。（複数回答）

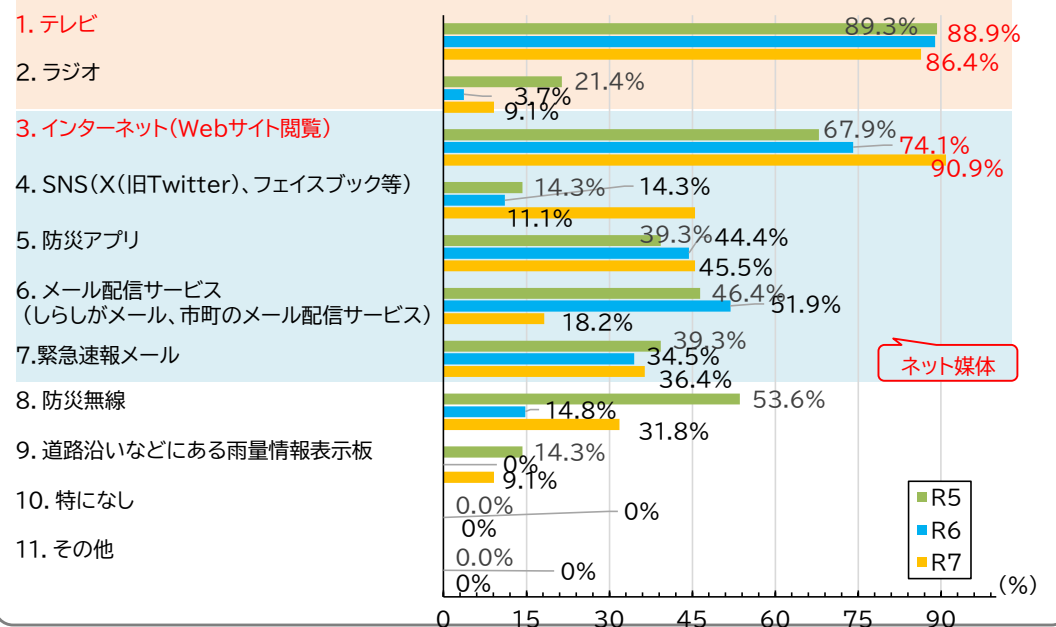


選択肢2と3両方に回答した方の割合は、R5は21.4%、R6は15.4%、R7は4.7%でした。また、選択肢2には回答せず選択肢3に回答した方の割合は、R5は17.9%、R6は30.8%、R7は9.5%でした。
→「避難指示※」の発令を避難開始のタイミングと判断する方の割合が現象傾向にあり、「緊急安全確保※」の発令を待ってから避難すると考える方の割合が増加傾向にあります。

※ R1実施時は、警戒レベル3:「避難準備・高齢者等避難開始」、警戒レベル4:「避難勧告」、避難指示(緊急)、警戒レベル5:「災害発生情報」
選択肢3に対応する回答項目はなし(警戒レベル5:「災害発生情報」発令で避難する方の割合は調査していない)

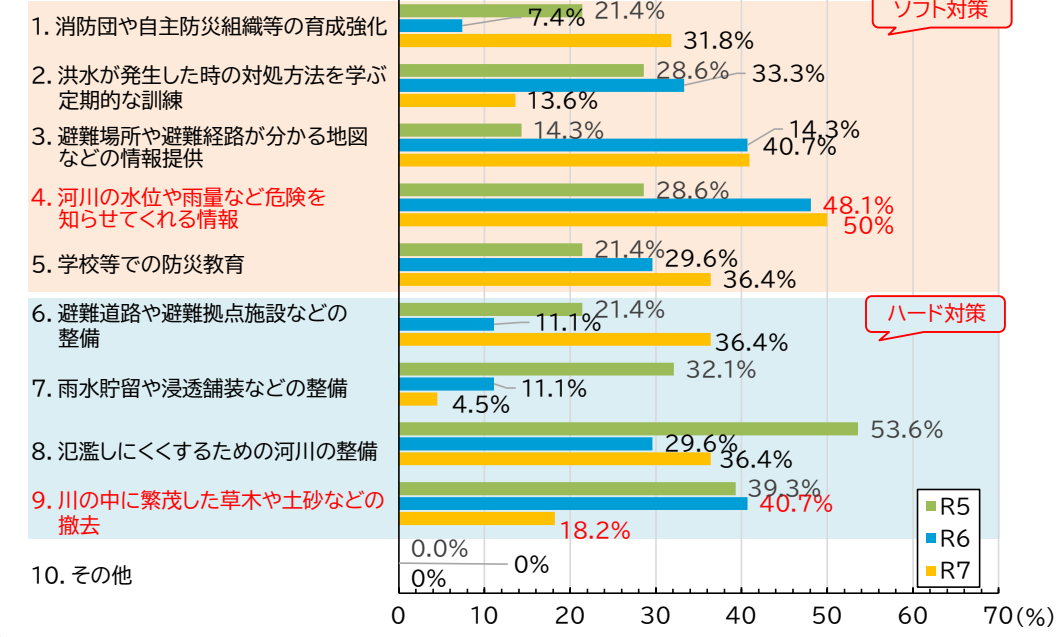
アンケート（湖北圏域）【問6】

※「7.緊急速報メール」はR5より追加
豪雨災害時の情報取得手段としてよく活用しているものを教えてください。（複数回答）



アンケート（湖北圏域）【問7】

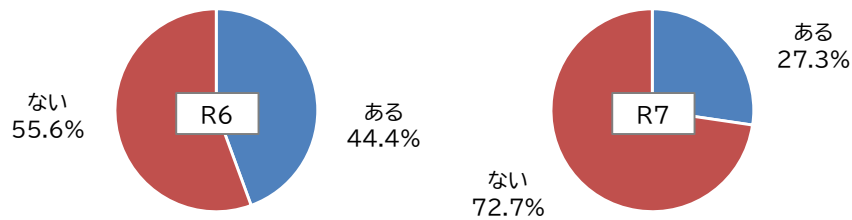
洪水から命や財産を守るため、あなたは県や市町の行政に対してどのような取組を望めますか。重視して進めるべきと考えるものを選んでください。（複数回答、3つまで）



豪雨災害に関する意識についてのアンケート結果(抜粋)

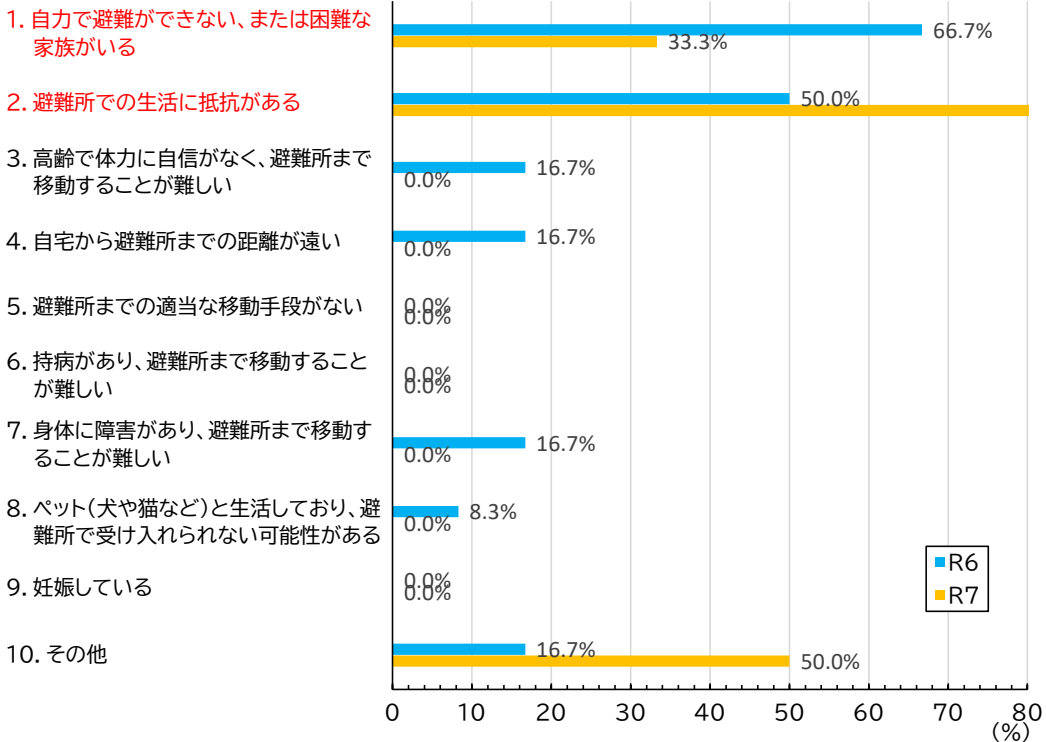
アンケート（湖北圏域）【問8】

自宅以外の場所への水平避難に当たり、支障となる事情はありますか。(単一回答)
※水平避難・・・自宅から、指定避難所や親戚宅等に移動して避難すること



アンケート（湖北圏域）【問9】

問8で「1. ある」と回答された方にお聞きます。あなたにとって避難の支障となる事情は何ですか。(複数回答)

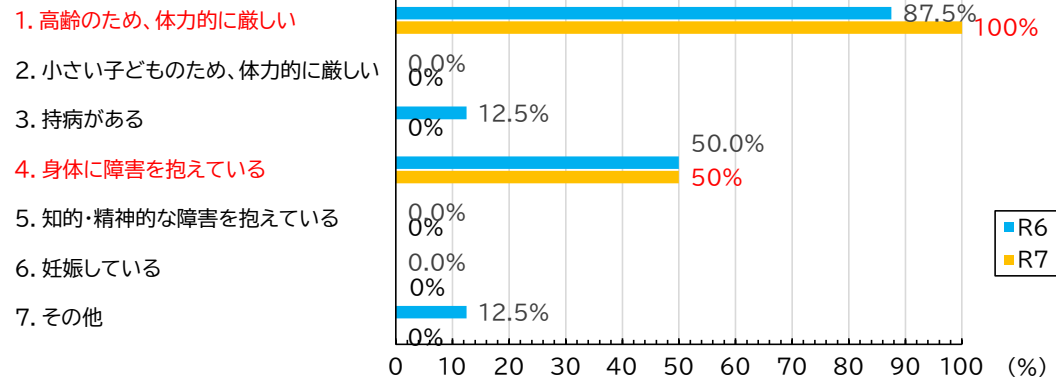


【「その他」選択で自由記述にて回答された内容(抜粋)】

- ・自宅が安全な場所である。
- ・子どもに持病がありできれば自宅で過ごしたい。

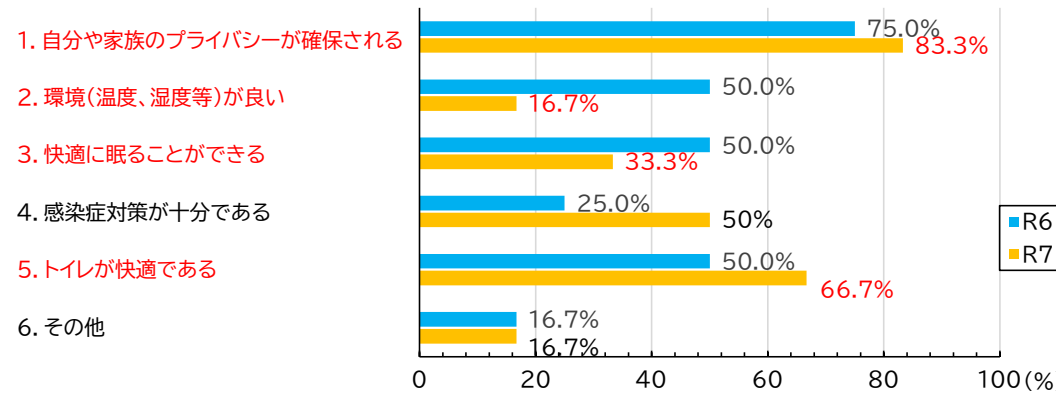
アンケート（湖北圏域）【問10】

問9で「自力で避難ができない、または困難な家族がいる」と回答された方にお聞きます。その方はどのような事情を抱えておられますか。(複数回答)



アンケート（湖北圏域）【問11】

問8で「1. ある」と回答された方にお聞きます。避難所にどのようなことを求めますか。(複数回答)



【「その他」選択で自由記述にて回答された内容(抜粋)】

- ・車椅子での生活のため、段差や階段の昇り降りが困難。エレベーターが使えないと困る。
- ・民間のホテルなどを避難場所として確保できるように行政と協定をしてもらうことができないか。

※ 問8～問11は、R6年度実施分より新たに追加した設問